

平成27年度予算に対する

各会派の意見表明・討論

平成27年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会(委員長 福沢剛、副委員長 米沢ちひろ)を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

責任ある政治を貫き練馬の未来を切り拓く!

練馬区議会自由民主党(16人)

前川区長による初めての当初予算編成内容に賛成する。自民党の政権復帰後、アベノミクスに代表される、経済重視の政権運営姿勢によって、1日も早いデフレ脱却と、成長力の底上げによって経済の再生、雇用の創出を図ろうとしてきた。こうした自民党の政権運営の成果が、区財政においても明確にプラスの効果を発揮していることが見て取れる。消費税増税後の景気の落ち込みを防ぐための機敏な経済対策としてのプレミアム付きお買物券発行、地域活性化を目的とした地域の魅力アップ事業はわが会派の要望に応えるものであり、高く評価したい。

【区民費・地域文化費・国保事業会計・後期高齢者医療会計】①公共施設の予約方法・システムの改善を。②文化芸術事業の活性化の取り組みを。③練馬こぶしハーフマラソンの成功に向け努力を。④国民健康保険における医療費適正化の取り組みを。【産業経済費・環境費】①アニメ関連施策の新たな取り組みと区民参加、民間団体の活用を。②都市農業のさらなる振興、担い手の育成、区内農産物の宣伝告知を。③プレミアム付きお買物券の購入は簡易な手続きに。合わせて地域商業の活性化につながる取り組みを。④「こどもの森」事業への創意工夫と柔軟な運営体制を。⑤(仮称)練馬区エネルギービジョンの推進と関連事業への補助充実を。⑥四季の香公園のバラ園は全国各地の取り組みや民間事業者の動向を参考に充実した整備を。【保健福祉費・介護保険会計】①光が丘病院の移転改築と増床拡充の早期実現を。②地域医療の充実を目的とした既存病院への支援を。③妊婦訪問指導事業の推進を。④大泉に整備予定の高齢者センター施設の充実を。⑤生活保護の自立化・適正化の推進とレセプト管理システムの活用を。⑥災害時要援護者名簿への登録推進と見守り地域づくりに努力を。【都市整備費・土木費・公共

【教育費】①小中学校改革に對する財源確保を。②国語・外国語指導の充実を。③学校適正配置第二次実施計画の速やかな策定と小中一貫教育校の計画を。④滞納給食費の取納の取り組みの推進と、給食を通じた食育、和食・米飯の増加を。⑤教育相談室の充実と大泉分室の1日も早い整備を。⑥教員の資質・能力向上と指導方法の研究を。【子ども家庭費】①子ども医療費助成制度は持続可能な制度設計に努力を。②待機児童解消に向けた「練馬型こども園」の仕組みづくりには練馬区私立幼稚園協会と協議を。③いじめ・児童虐待への対応強化を。④放課後全児童対策事業「ねりっこクラブ」の運営には学校応援団の理解と協

力を。⑤児童館・学童クラブの促進と周辺まちづくりの推進を。⑥民間学童保育事業者の活用と支援強化を。【保健福祉費・介護保険会計】①介護士不足解消対策の促進を。②予防接種サポートシステムの周知を。③重度障害者のグループホームの早期整備を。④街かどケアカフェは積極的に外部施設でセミナーなどの事業展開を。⑤就労支援専門員等を増員し稼働年齢の生活保護受給者の就労促進を。【都市整備費・土木費・公共

新ビジョン実現で住みやすさNo.1の練馬へ

練馬区議会公明党(11人)

平成27年度練馬区一般会計予算および4特別会計予算、平成27年度練馬区一般会計補正予算に賛成する。今回の予算編成は前川区長による初めての予算編成であり、区政運営の羅針盤となる「みどりの風吹くまちビジョン」の案が公表された。わが会派がかねてから要望していた施策が予算化されたことを評価する。【都区財調・財政計画】①都や区長会と連携し地方法人税の国税化に反対を。②区立施設や小中学校の改修・改築のための施設整備基金を。③順天堂練馬病院の増床や練馬光が丘病院の改築のための病院整備に特化した基金創設を。【議会費・総務費】①災害時要援護者名簿未登録者の安否確認体制を。②災害時備蓄物資のエレベータチェアを区内の中高層住宅へ普及啓発を。③災害時安否確認ボードをわたしの便利帳とともに全世帯に配布を。④防災センターの案内板を設置し周知を。⑤学校の防災教育に活用を。⑥区政改革推進会議検討組織に民間企業経営者の登用を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者事業会計】①公設掲示板のアクリル板設置にあわせ見やすい工夫を。②地区区民館にエレベータ設置を。③区の自主財源である特別区民税未納者を丁寧に対応で収納率向上を。④ふるさと文化館の特別展等を区民に周知を。⑤新ビ

静水会体育館を取得し公園の拡張を。⑧総合治水雨水流出抑制施設を設置し治水対策を。【教育費】①校内LAN敷設を機にIT機器配備計画策定を。②防犯カメラの増設・民間警備員の配置で学校の安全対策を。メンテナンス業者は区内事業者選定を。③スクーリングを機にスクールカーを活用し不登校生徒支援を。④2か所目の「子どもと本のひろば」を東部地域に設置を。⑤特別支援学級を他地域へも設置を。【子ども家庭費】①保育所待

道路優先・福祉後退招く新ビジョン見直しを

日本共産党練馬区議団(5人)

一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計、および一般会計補正予算の5会計予算に反対する。反対理由は認可保育園や特養ホームの整備目標を達成に見合わず大幅に下方修正したこと。介護保険や国民健康保険の減免制度を拡充せず、保険料を値上げしたこと。住宅リフォーム助成制度やゼロ金利融資など中小企業支援に本気で取り組む姿勢が見られないことなどが上げられる。一方で、見通しがなく、使途もハッキリしない大江戸線延伸推進基金には5億円をつけていること。70年前の都市計画道路に固執し、8本の道路関連の予算を計上し、将来にわたって区民に負担を押しつける予算となっていること。⑩少人数学級のさらなる推進を。⑪不要不急の都市計画道路予算は見直しを。⑫感震ブレイカーの設置補助を実施し、普及・促進を。⑬大江戸線延伸推進基金の積立計画は見直しを。⑭光が丘、小竹向原駅の2ルート

※インクルーシブ教育：障害者が差別を受けることなく、障害のない人とともに生活し、ともに学ぶ教育。

区民の声が届く区政に
生活者ネット・ふくしフォーラム(5人)

依然格差の広がる現状に、区は対症療法ではなく将来の見通しを持った生活支援をすべきだが、不十分なため、予算に反対。①公共施設等総合管理計画は、子どもを含む地域住民とともに策定を。②女性の労働実態調査は、女性の貧困・高齢化の現状を踏まえた調査内容・対象者にせよ。③検査済み証未取得の区立施設建築物618棟が適正化されていない。早期完了を。④閑越道高架下利用計画は、白紙に戻し沿道住民との話し合いを。⑤区民にマイナンバー制のリスクを知らせ、給与支払者には個人情報保護の啓発を。⑥郵便局の証明取扱件数が多く



予算特別委員会

食の牛乳は、飲料水と同じ10ベクレルを子ども基準に。⑭特別支援教育はインクルーシブ教育の実現を目標に据え検討せよ。⑮いじめ等対応支援チームは関係機関・地域と情報共有し、未然防止・早期解決への取り組み強化を。⑯すべての保育施設で保育士有資格者割合を認可並みに引き上げよ。⑰中高生の居場所づくりの実施児童館を増やせ。⑱国民健康保険は後期高齢者医療と合わせ、事業見直しを国に求めよ。⑲本来介護保険制度で保障されるべき要支援の人が利用するサービスを拙速に総合支援事業に移行するな

適正な事業執行をし、持続可能な財政運営を
練馬区議会民主党・無所属クラブ(4人)

新ビジョンの推進と持続可能な財政運営を求め賛成【都区財調・財政計画】①法人住民税の一部国税化に反対を。②改修改築計画の精査を。【議会・総務】①軽可搬ポンプ操法大会の参加率向上を。②災害時協力協定締結先と訓練の早期実施を。③強毒性インフルエンザ対策の訓練の実施を。④設計労務単価の適応を。【区民・地域文化・国保会計】①コンビニ交付移行は十分な配慮を。②区立プールの稼働率向上を。【産業経済・環境】①(仮称)練馬区エネルギービジョンは事業者等と連携を。②エコライフチェックを発展さ

※S.W.: スクールソーシャルワーカー (School Social Worker) の略。
⑨西武線高架下活用は若者の自由な発想が取り入れられることを期待。⑩S.Wの活用の垣根をなくす取り組みを。

安倍暴走政治言ひなり区政ストップを！
練馬区議会民権のちから(1人)

2015年度一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療の4会計予算に反対する。反対理由の第一は、戦争する国づくりや原発再稼働、消費税増税、TPP協議、辺野古への米軍基地移転、社会保障の連続的切り捨てなど安倍暴走政治言ひなり区政である。第二は、「前川ビジョン」

予算・ビジョンは裏付けのない「コマース」
オンブズマン練馬(1人)

予算内容は例年通りで、具体的変化に乏しい。事前の区報、記者発表資料は新規、充実に乏しい。新規戦略、ビジョン等々の耳触りのよいコマースヤル用語続出だ。金額の裏付けのない資料で区民・マスコミ関係者を欺いた。練馬こども園構想は具体性が不十分。介護は特養補助金削減で負担増。光が丘病院の改築増床計画は経営力が疑問。区西部のリハビリ病院は患者困り込みや補助金不正事件。順天堂病院は増床の建設用地等での負担金は数十億円。外環の2は区内8大放射道路と平面交差1車線交通で交通マヒ続出か？傲慢区長のビジョンは幻想で区民の心はさらに暗い。

区民の区政への関心を高め、投票率の向上を
練馬区議会無所属(1人)

財政が年々厳しさを増している。まず議会や行政が身を切る改革の断行を。次に施設の新築、団体に対する補助金の削減、バラマキ福祉の是正を。統一地方選挙は区長選挙が日程から外れ、投票率の低迷が懸念される。選挙管理委員会は、投票率が低いとされる層にターゲットを絞った啓発活動の実施を。駅前、スーパーに期日前投票所を設置するなど投票にかかる利便性向上を。議会を区民の皆さんに開くことが重要。他議会において、インターネットを活用した主要委員会の動画配信や定例会終了ごとの議会説明会を実施している。議会事務局として調査研究されたい。

絶え間ない改革で超少子高齢時代に備えよ！
練馬区議会維新の党(1人)

平成27年度各会計予算に賛成も以下留意された。①区政改革推進会議で以下検討せよ。(1)区を営団体と捉え複数の企業経営者を入れること。(2)施設整備事業等の素案提示の際、初期費用・維持管理費用・財源・利用者負担等を明示の上、その組み合わせを複数示し事業の可否を決めること。(3)民間水準と乖離した区職員人件費削減のため新たな業務領域の外部委託化を。(4)区の財政規律を最も民主的な条例化により未来にわたって守ること。(5)私が提案した区の使用電力の入札による経費削減額は累計約1億6千600万円。適用施設拡大や調達方法を検討し、さらなる削減を目指せ。

平成27年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for political parties (自民, 公明, 共産, ネット・ふくし, 民主無所属, みらい維新, 民権, オンブズ, 無所属, 維新の党) and rows for budget items (一般会計, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 公共駐車場, 一般(補正)). Legend: ○賛成, ×反対. Total party members: 自民16, 公明11, 共産5, ネット・ふくし5, 民主無所属4, みらい維新2, 民権1, オンブズ1, 無所属1, 維新の党1.

※P.S.S.: 特定規模電気事業者 (Power Producer and Supplier) の略。大手電力会社以外で電気を売買する事業者。